

# 自他共栄～生活指導だより～

桜堤中学校生活指導部

令和5年5月1日

No.1

自他共栄：お互いに信頼し、助け合うことができれば、自分だけでなく世の中の人にも共に栄えることができる。

<生活目標> あ：あいさつ じ：時間 み：身だしなみ こ：言葉づかい し：姿勢

<5月の目標> 生活のリズムを整え、学習時間をしっかりと確保しよう

## 令和5年度 記念の年

生活指導主任 霜田 俊和

昨年度に引き続き、生活指導を担当することになりました、霜田です。今年度もよろしくお願ひいたします。4月7日（金）に新入生男子93名、女子73名、計166名を迎えた入学式が行われました。昨年までとは異なり、在校生代表として生徒会のメンバーが式に参列しました。下記の表のように、全校生徒498名でスタートを切りました。

年・組	1A	1B	1C	1D	1E	2A	2B	2C	2D	2E	3A	3B	3C	3D	
男子	19	19	18	19	18	20	19	20	19	19	18	18	19	19	
女子	15	14	15	14	15	15	16	15	16	16	21	21	20	21	
計	34	33	33	33	33	35	35	35	35	35	39	39	39	40	
学年	166名(男子93名 女子73名)					175名(男子97名 女子78名)					157名(男子74名 女子83名)				

始業式後の生活指導主任からの話では、12月に行われる開校10周年記念式典に向けて、大切にしてほしいことを話しました。

### 「自分を大切に

友だち、先輩、後輩の良いところを見つけ、共に成長する」

昨年度から、桜堤中生が取り組む重点テーマとして、「自分を大切に 友だち、先輩、後輩のよいところを見つけ、共に成長する」と掲げてきました。今年度は、開校10周年を迎えます。あらたに

### 「桜堤中学校を大切に」

とのフレーズを付け加え、生徒一人一人がどのような形で、桜堤中学校を大切にしていけるのかを考え、実践していこう。と投げかけました。

- 部活動で良い成績を収める。
- 毎日の授業を大切にする。
- 学校の決まりを守る。
- 朝の登校時間を守る。
- タブレットを大切に使う。
- 給食を残さずに食べる。 など

人それぞれ、桜堤中学校を大切にする方法は異なっていてもいいです。みんなが学校を大切にするために何が出来るのかを考えること。それが大切です。出来ないこともあるかもしれませんが、それでも、「やってみよう。」「チャレンジしてみよう。」と前を向く姿勢で取り組んでいきましょう。

自分を大切に  
友だち、先輩、後輩の良いところを見つけ、  
共に成長する

「桜堤中学校を大切に」



## 朝のあいさつ運動

毎月の始めに、桜堤中地区育成委員会の方々が生徒通用門に並び、生徒のみなさんを元気に迎え入れてくれます。本校では、コロナ禍で中止を余儀なくされた時期もありましたが、今年度も引き続き実施していきます。5月には、季節性インフルエンザと同じ「5類」へ引き下げられます。今年度は、朝のあいさつ運動の際に、生活委員会の生徒もいっしょにあいさつ運動に参加していきます。朝の元気なあいさつから少しずつコロナ後の日常を取り戻していきましょう。



## 令和5年度 前期専門委員会 任命証

第一回前期専門委員会が4月13日（木）に行われ、委員長などの3役が決まりました。5月に行われる生徒総会に向けて、議案書作成に取りかかり早速リーダーシップを発揮して活動方針を決定していきましました。

24日（月）の生徒会朝礼では、3年生を中心とした新しい委員長に任命証を校長先生から直接手渡されました。各クラスの代表となる委員にも、教室にて担任から任命証が手渡されました。一人一人が責任ある仕事を全うして取り組んでいくことを期待しています。頑張りましょう。



生徒会	3年A組		
1学年	1年B組	2学年	2年D組
3学年	3年D組	生活	3年D組
整美	3年C組	保健給食	3年A組
図書	3年A組	放送	3年B組

## 学習のために使用するタブレット

一年生にもタブレットが配布されます。使い方に関する約束、ルールを改めて確認しましょう。墨田区の3つの約束、10のルール以外に、桜堤中学校では

- (1) 写真、動画の撮影について
- (2) 準備時間、昼休み、登下校中、放課後の利用について
- (3) セキュリティ、付属品、設定について
- (4) 紛失、落下による破損、水没等について



上記4つの事項を指定していますが、残念ながら、(1)の写真をむやみに撮影したり、友人同士で撮影している人が見受けられます。楽しい思い出を撮影するための道具ではありません。学習のために使用するタブレットであることを今一度、確認しましょう。また、撮影した写真や動画を無断でSNSに掲載することは、違法行為です。絶対にやめましょう。